

—奄美大島・嘉徳の豊かな自然を守ろう—

## アマミノクロウサギ・トラスト・キャンペーンを開始します

日本ナショナル・トラスト協会（東京都）は、奄美大島の豊かな自然を守るため、2月より、瀬戸内町内にある約5ヘクタールの民有林の買い取り資金などを集めるキャンペーンを開始します。

この夏、世界自然遺産の登録が予定されている奄美大島には、特別天然記念物アマミノクロウサギやルリカケスをはじめ、多くの希少な生き物がすむ森があります。この奄美の自然を国民の財産として将来世代にひきつぐため、多くの皆様の参加を募りたいと思います。

一人ひとりの支援により、奄美の自然を守るこのキャンペーンについて、貴媒体でのご紹介をよろしくお願いたします。



奄美大島と徳之島のみで生息。ウサギのルーツで「生きた化石」とも言われる。森が切り開かれて生息地が失われ、絶滅の危機にある。

### 【キャンペーン概要】

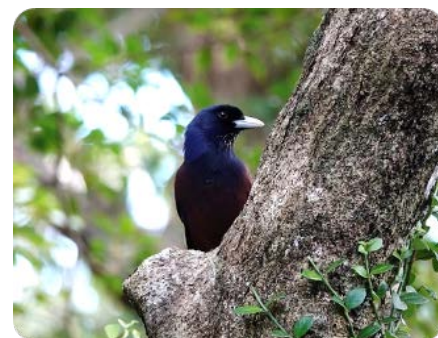
- 期 間：2020年2月～3月末
- 目標金額：500万円
- 参加対象：個人・企業
- 対象地：鹿児島県大島郡瀬戸内町大字 嘉徳<sup>かとく</sup>の森、47,422m<sup>2</sup>（公簿面積・10筆・7か所に点在）
- 主催：（公社）日本ナショナル・トラスト協会
- 寄付金の使途：
  - 土地購入費・登記費・調査費（150万円）
  - キャンペーン事務費・看板制作費（100万円）
  - 土地の維持管理費・島内におけるトラスト地拡大に向けた調査費・島内における次の土地購入のための積み立て（250万円）
- 寄付コース：

### アマミノクロウサギ・コース 一口50万円

寄付金額は一口50万円で、主に企業向けのコースです。この金額で、アマミノクロウサギ1匹の行動範囲25,000m<sup>2</sup>の森が守れます。

### みんなの森・コース 一口1,000円

一口1,000円で寄付金を募ります。1,000円で50m<sup>2</sup>の森が守れます。みんなの力で嘉徳の豊かな自然を守りましょう。



奄美大島のみで生息するルリカケス



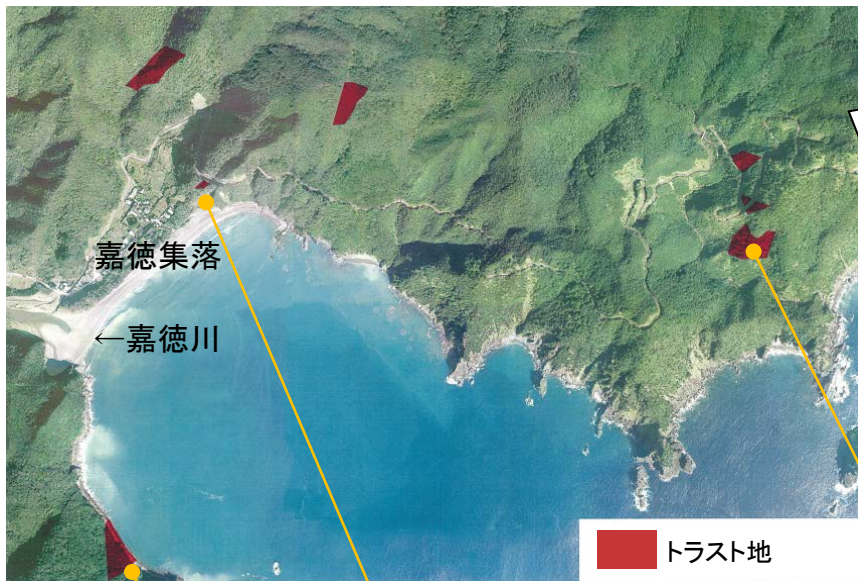
2013年に取得した瀬戸内町古志のアマミノクロウサギ・トラスト（約100ha）に続き、島内でのトラスト地取得は2か所目となります。

■ **トラスト地の維持管理：**

開発することなく、自然の恵みをもたらす森としてそのまま将来世代に引き継いでいきます。  
自然の調査やエコツアーのフィールドとしての活用も検討していきます。

■ **トラスト地として守る意義：**

- ・ 嘉徳エリアの森は、アマミノクロウサギをはじめ多くの野生生物のすみかや水源の森として重要です。
- ・ 嘉徳エリアは奄美大島の秘境で、急峻な山々に囲まれ隔絶された地形が開発の防波堤役を果たし、今でも自然生態系の営みが脈々と展開されています。
- ・ 特に嘉徳海岸は、人工構造物のない自然海岸として全国レベルでも貴重です。
- ・ 上流の森から川を通じ、海までの自然のつながりが保たれている、島内でも豊かな自然生態系が奇跡的に残るエリアです。



- アマミノクロウサギの生息地
- 稀少な自然海岸(島内でも3か所しかない川砂でできた海岸のひとつ)
- 護岸堤など人工構造物が全くない珍しい海岸
- アオウミガメ、アカウミガメが上陸
- オサガメが上陸(日本で唯一)
- 嘉徳川にはリュウキュウアユが生息
- 国立公園(第2種特別地域)

※地籍調査は未実施のため、土地の正確な位置を示していない可能性があります。



嘉徳海岸から望むトラスト地



トラスト地の脇でアマミノクロウサギの糞を発見。トラスト地がすみかとなっている証拠。



海を望む高台から。手前の尾根にあるうっそうとした森がトラスト地。

**寄付金のご入金先(専用口座)**

- ◆郵便振替 00190-7-263753  
公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会
- ◆銀行振込 三井住友信託銀行 本店営業部 (普通) 0085216  
公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会

※当協会への寄付金は税金優遇措置の対象となります。領収書が必要な場合は、お名前、ご住所、電話番号を払込票の通信欄にご記入いただくか、別途FAXまたはメールでお知らせください。

お問合先：(公社)日本ナショナル・トラスト協会(担当：中安)  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル  
TEL 03-5979-8031/FAX 03-5979-8032